



コミュニケーションペーパー

2022
Autumn & Winter

秋冬号

VOL. 7

TAKE FREE

特集

学生が子どもの姿をイメージすることのできる授業方法の工夫

講師 増原 真緒(保育実習指導Ⅰa(保育所)、保育内容「言葉」)

トピックス

「第25回日本ボランティア学習学会島根大会」
(大阪健康福祉短期大学学長代理) 余村 望

▶▶▶先輩に聞く!

保育の現場から (NIさん)

▶教員紹介

大阪健康福祉短期大学 学科長・准教授(表現技術Ⅱ) 加藤 友彦

▶オープンキャンパス

編集後記

学生が子どもの姿をイメージすることのできる授業方法の工夫

私は保育者として勤めた経験を生かし、現在は保育実習指導を担当しています。子どもと関わる実習に向けての指導は奥が深く、日々研究が欠かせません。今回は学生への指導方法の工夫について研究したことを紹介します。

実習中には「部分実習」または「設定保育」という時間があり、学生が担任保育者に代わって保育にあたります。保育をするためには「指導案」と呼ばれる保育計画の書類に保育の流れを具体的に記す必要があり、計画の立て方を大学での実習前の指導で学ぶことになります。その指導の際に毎年学生の課題となるのが「子どもの様子をリアルに想像できない」ことでした。

指導案は単に自分がやってみたい保育あるいは活動を書けば良いものではなく、保育をするクラスの子どもの発達過程や興味・関心、これまでの経験や連続的な保育の流れなどの実態に即して作成するものです。しかし、まだ保育経験がほとんどない学生にとって、子どもの実態を思い浮かべて保育の計画をすることは困難が大きく、子どもの実態を想定した指導案を作成することには難しさがありました。

そこで私の過去の保育経験から、担任した子どもたちの様子を参考に年齢ごとの「子どもの実態カード」を作成し、学生にカードに記載された子どもの様子を踏まえて指導案の作成にあたることに取り組んでもらいました。カードには子どもの基本的な生活習

講師

増原 真緒

(保育実習指導Ⅰa(保育所)、
保育内容「言葉」)



慣の様子やこれまでに経験した活動内容、また現在興味・関心を抱いている事柄などを文章で詳細に挙げています。これらの実態からクラス集団における子どもの特徴をつかみ、個々の学生が自分なりに着目するポイントを見つけて指導案の作成に取り組む形としました。

実際に授業において指導案を作成し、その計画に即して学内で保育者役・子ども役になりきって模擬保育を実施した結果、学生はカードを基に計画した時の方が子どもの姿をリアルにイメージしながら取り組むことができ、事前指導として有効な方法の一つであることが明らかになりました。

この取り組みを通して、改めて学生の実態に即した授業展開の重要性を感じたとともに、今後の授業方法をより工夫できるよう再考することに繋がりました。これまで教示してきた内容を振り返り改善しながら、学生が子どもの姿を想定して保育の計画を立てることができるよう日々授業方法の工夫を考えることで、学生が安心して、そして自信を持って実習に臨むことができるようにサポートしていきたいと思っています。

特集

「第25回日本ボランティア学習学会島根大会」の概要をお知らせします。

大会テーマ 「地域共生社会のボランティア学習～多世代がつながる地域づくり、人づくり～」

日程 2022年11月26日(土)～27日(日)

2022年11月26日(土)：松江市総合福祉センター

- ▶ 12:40～13:20 **オープニングイベント**
まつえ文化夢大使 杵屋 五司郎(簗田 司郎)氏の長唄・三味線演奏
- ▶ 13:30～14:30 **開会行事**
◇主催者挨拶 日本ボランティア学習学会代表理事 興梠 寛 氏
◇実行委員長挨拶 大阪健康福祉短期大学学長 眞鍋 穂 氏
◇来賓挨拶 近日決定
◇アレックディクソン賞授賞式
- ▶ 14:30～15:30 **基調講演** 「島根発信～地域共生社会の地域づくり、人づくり」
山陰中央新報社 論説委員長 松村 健次 氏
- ▶ 15:30～17:30 **シンポジウム** 「地域共生社会のボランティア学習～多世代がつながる地域づくり、人づくり～」
◇シンポジスト NPO法人KEYS代表 藤原 睦己 氏
雲南市副市長 吉山 治 氏
広島大学IDEC国際連携機構教授 石田 洋子 氏
◇コメンテーター 日本ボランティア学習協会代表理事 興梠 寛 氏
◇コーディネーター 第25回島根大会副実行委員長・事務局長 余村 望 氏
(大阪健康福祉短期大学松江キャンパス 学長代理)
- ▶ 17:35～18:20 **日本ボランティア学習学会会員総会**(終了解散)

2022年11月27日(日)：いきいきプラザ島根

- ▶ 9:15～10:15 **自由研究発表**
- | 分科会(発表団体) | | | | |
|-----------------|--------------------|-----------------------|--------------------|------------------|
| 第1分科会 | 第2分科会 | 第3分科会 | 第4分科会 | 第5分科会 |
| 株式会社中筋組 | 赤屋交流センター「あかやてこする会」 | 島根県立大学出雲キャンパス災害研究会 | 浜田第一中学校区「放課後遊び隊」 | 海士町社会福祉協議会 |
| 益田自動車教習所Mランド | 雲南市・雲南交流センター | ひのきしん隊/災害ボランティアピリッキーノ | 明誠高等学校「キャリアサポート」 | 浜田市社会福祉協議会 |
| NPO法人プロジェクトゆうあい | たまゆメンバーズくらぶ | 福祉哲学研究所 | 一般社団法人豊かな暮らしラボラトリー | 島根県社会福祉協議会くにびき学園 |
- ▶ 10:20～13:20 (移動)
 - ▶ 11:10～11:55 (移動)
 - ▶ 12:00～12:45
 - ▶ 12:50～13:20 **分科会まとめ・総括**

超高齢・少子社会が社会的課題として認識されて久しくなります。今、島根県においても様々な地域で、地域社会の担い手づくりを急務として、世代を問わない住民の社会参加のしくみづくりが試みられています。

本大会では、日本ボランティア学習学会として、そうした草の根の実践を集め、それらが地域を支え、参加者自らを支える資源となるように情報を共有し、生の声を聴き、意見交換することにしました。特に、この稀有な時代背景の下で自らの殻を破ろうとする内なる叫びを持つ若者の未来に貢献できる大会となることを願っています。

本大会は学会会員以外の方の参加も募集します。詳細は9月中旬に日本ボランティア学習協会HPでお知らせしますので是非ご覧ください。尚、本学会とは異なる「日本福祉教育・ボランティア学習学会」(会長 原田正樹)に間違っアクセスされる場合があります。間違えやすい名称ですのでくれぐれもご注意ください。

大阪健康福祉短期大学松江キャンパス 学長代理 余村 望
(第25回日本ボランティア学習学会2022inしまね事務局長)

キラリ卒業生

先輩たちに聞く！

N.Iさん(2期生)

(松江市出身・島根県立松江農林高等学校学校卒)
社会福祉法人 松江福祉公社に勤務



保育士として働き始めて2年目になりました。子どもたちとの関わりは、今も日々勉強の毎日です。

大学の授業では、友達同士で手遊びをしたり絵本を読み合ったりと、座学だけでなく実技の授業もあり、それがとても印象に残っています。今はお昼寝前に絵本を毎日読んでいるので、大学の授業で子どもの月齢に合ったもの、季節に合ったものなどの手遊びから絵本の読み方などが役に立っています。

実際に働き始めて、月齢は同じでも子どもたち一人ひとりに合う関わり方や姿は違うと改めて思いました。日頃から生活や遊びを通して子どもたちとじっくり向きあい、その子どもに合った関わり方をするように心掛けています。子どもたちの声をしっかり聞くこと、表情や身振り手振りにも思いは出てくると思うのでそれらをしっかり見ることを大切にしたいと思っています。

これから保育士・幼稚園教諭を目指す人たちへメッセージ

学生の2年間は自分が思っていたよりも短く、本当にあっという間でした。大学で学んだことは働いてからも必ず役に立つので、一つ一つの授業や実習を大切にしていってほしいです。保育者は子どもたちの笑顔や成長を近くで感じられ、とてもやりがいのある仕事です。これからも夢に向かって頑張ってください。応援しています。

教員紹介



学科長・准教授 (表現技術ⅠⅡ)

加藤 友彦

Q1 研究テーマと研究の目的について教えてください。

「保育者養成校における造形表現指導」と「絵本の造形性」を研究テーマとしています。前者は、保育者を目指す学生に対して、どのような題材を選び、どのように指導すると造形表現(≒美術)に関心をもち、造形の知識や技能を習得でき、保育現場で活用することができるようになるのかを明らかにすることを目的としています。後者は、優れた絵本には芸術性があると考え、絵本の造形的な魅力を明らかにすることを目的としています。

Q2 なぜその研究をしようと思ったのですか

「保育者養成校における造形表現指導」は、長らく教育の現場で美術や造形表現の指導をしてきたことから、自分が一番、追究できる領域と考えました。「絵本の造形性」は、卒業研究で絵本の造形性を研究しようとした学生の指導をしたことで、絵本の魅力に気付いたことがきっかけです。

Q3 本学の教員として意識されていることはなんですか？

学生一人ひとりに応じて接することを心がけています。

Q4 座右の銘やこだわりなど

「そういうものだ」◀初期の村上春樹が好きなので。



2022年度 入学試験日程

募集区分	選抜日	選抜方法				
		総合型 選抜AB	学校推薦型 選抜 A	学校推薦型 選抜 B	一般 選抜	社会人 選抜
第1回総合型選抜AB	2022/9/17(土)	○				
第2回総合型選抜AB	2022/10/1(土)	○				
前期 第1回	2022/11/19(土)		○	○		○

オープンキャンパス開催!(予約制)

2022年

9/24(土) 10/22(土) 12/10(土)

時間 13:00~15:30 予定(受付12:30~12:50)

オープンキャンパスに参加を希望される場合は、
事前にホームページまたは
TEL.0852-67-3716からお申し込みください。



オープン
キャンパス
会場

学校法人 大阪健康福祉短期大学 みどり学園

松江キャンパス



保育・幼児教育学科

島根県松江市西川津町4280

TEL:0852-67-3716 FAX:0852-67-3805

ホームページ <http://www.shimane.kenko-fukushi.ac.jp>

Eメール kouhou-shimane@kenko-fukushi.ac.jp



スマートフォン用

安来キャンパス



地域総合介護福祉学科

島根県安来市広瀬町広瀬753-15

TEL:0854-32-4198 FAX:0854-32-4197

ホームページ <https://www.yasugi.kenko-fukushi.ac.jp>

Eメール kouhou-shimane@kenko-fukushi.ac.jp



スマートフォン用

編集後記

4歳の息子が夏休みに入り、今までしなかったお手伝いをしてくれるようになりました。幼稚園の先生から「夏休みはお父さんとお母さんのお手伝いをしましょう!」と言われたそうです。

先生の言葉をちゃんと聞けるようになった息子の成長を感じるとともに、幼稚園の先生のありがたさを感じました。

(担当 宇山)



コミュニケーションペーパー

2022
Autumn & Winter
秋冬号

Vol. 7

Chouz(チョウズ)第7号 2022年9月1日発行

発行者:大阪健康福祉短期大学 保育・幼児教育学科

印刷:株式会社谷口印刷